

令和2年4月16日

保護者各位

東京学芸大学附属高等学校
校長 大野 弘

オンラインによる学習支援実施に関わる調査についてのお願い

平素より本校の教育にご理解・ご協力いただきまして誠にありがとうございます。

さて、新型コロナウイルス感染症の拡大にともない、本校では5月6日（水）まで臨時休業が決定しています。これにともなう授業数の減少を補い、臨時休業中の生徒の学習をサポートするため、既に学校で設定した全校生徒の Google アカウントを活用し、生徒の Gmail 宛への課題の送信や、Google Classroom を利用した課題の提示などの学習支援を開始しています。本校としては、3月を含めて臨時休業期間が長期化していることなども踏まえて、今後オンラインによる学習支援をさらに充実させていきたいと考えています。

一方、オンラインによる学習支援には、インターネットを利用できる環境とデバイス（機器）が必要になります。つきましては、今後、インターネットの特性を生かしつつ、すべての生徒にとって利用しやすい学習支援のあり方を検討するため、現在の各ご家庭のインターネット環境について、下記の要領で調査を実施したいと存じます。お子様ともご相談いただき、ご協力くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

記

1 調査内容

各ご家庭のインターネット環境、インターネットに接続するデバイス（機器）の現状、それらを生徒が利用できる時間や条件（詳細は下記のフォームを参照してください）。

2 調査方法

生徒の Gmail にフォーム（Google アカウントを利用したアンケート）を送信し、それについて各自回答を入力する。

3 調査期日

4月19日（日）までに入力完了する。

以上